

2026
謹賀新年
HBU
HOKKAIDO BUNKYO UNIVERSITY

YEAR OF HORSE

天翔る馬の如く。



学校法人 鶴岡学園

新年のごあいさつ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

鶴岡学園は、1942(昭和17)年に鶴岡新太郎・トシ夫妻が、戦時中の食料が乏しい時代に「食生活を改善し、人々の健康を支えたい」という思いから創設した「北海道女子栄養学校」を原点としています。以来83年、多くの皆さまに支えられながら、地域とともに歩んでまいりました。昨年度は、地域や社会とのつながりが一段と広がった一年でした。自治体や企業・団体との連携協定は140件を超え、レシコンテストや共同研究、学生のインターンシップ事業など、協働の取り組みもますます活発になり、本学をより身近に感じていただけるようになってきたと実感しております。

また、全国的な研究会や学会をはじめ、公開講座、大学祭などでも多くの方にご来学いただき、大学と地域との絆の強さを改めて感じる

1年となりました。昨年11月からは、恵庭市のふるさと納税の寄付対象先にも加えていただき、この寄付金を学生支援や施設の充実、地域との交流活動などに大切に活用してまいります。

さらに、硬式野球部が札幌学生野球連盟第1部リーグで秋季準優勝、秋季トーナメントでは優勝を果たすなど、学生たちの活躍が大学全体に大きな元気を与えてくれました。今年開催されるミラノ・コルティナオリンピックでは、本学在学や出身者の女子アイスホッケー「スマイルジャパン」での活躍も楽しみです。

これからも、創設者の教え「清く正しく雄たく進め」の心を大切に、「社会に役立つ学び」を実践しながら、地域に貢献できる人材の育成に努めてまいります。

本年もどうぞ変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



学校法人 鶴岡学園
北海道文教大学 学長 渡部 俊弘

学部・学科・大学院

- 北海道文教大学
 ♡恵庭市黄金中央5丁目196番の1
 - 人間科学部
 - 健康栄養学科
 - こども発達学科
 - 地域未来学科
 - 国際学部
 - 国際教養学科
 - 国際コミュニケーション学科
 - 医療保健科学部
 - 看護学科
 - リハビリテーション学科
 (理学療法専攻・作業療法専攻)

- 北海道文教大学大学院
 ♡恵庭市黄金中央5丁目196番の1
 - グローバルコミュニケーション研究科
 言語文化コミュニケーション専攻(修士課程)
 - 健康栄養科学研究科
 健康栄養科学専攻(修士課程)
 - リハビリテーション科学研究科
 リハビリテーション科学専攻(修士課程)
 - こども発達学研究科
 こども発達学専攻(修士課程)

北海道文教大学附属高等学校 ■普通科 ■食物科 ♡恵庭市黄金中央5丁目207番の11

幼保連携型認定こども園 北海道文教大学附属幼稚園 ♡恵庭市漁町396番